

この号の内容

統一要求書を提出	1 P
4～5月、組合拡大に全力	3 P
他大学情報	3 P
楽しかった組合スキーツアー	4 P
ゆったり温泉 ツアーのご案内	4 P
(折り込み・資料)	
大学院担当調整額の見直しについて(案)	
統一要求書(全文)、他	

2008年統一要求書を提出

4月に控えた学域再編を機によりよい大学にしていくためには、それを支える教職員の合意と協力が不可欠です。その為には、働きやすい職場環境の保障、納得のいく労働条件の整備が金沢大学の発展につながります。

しかし、教職員は多忙化、寒冷地手当の廃止など、教職員の労働条件は悪化しています。

また、4月着任の新学長のもと、法人の「経営手腕」が問われていますが、仕事にやり甲斐を覚えるような職場環境を作ることは、まさにこの「経営手腕」の試金石だと言えます。

運営費交付金の削減等による大学財政の悪化が言われていますが、年々増えている学長裁量経費を減らし学生の教育や研究に使えるように配分するなど、創意工夫によって職場環境の改善をはかることは、まさに「経営手腕」の見せ所といえます。

金沢大学教職員組合では、教職員の協力と連帯の体制を築き、明るく生き生きとした職場環境作りと労働諸条件の改善が不可欠であると考え、2008年度統一要求書を作成し、2月13日金沢大学に提出しました。

(要望した事項の主要な内容をお知らせします。詳細は綴じ込みの「要望書」をご覧ください)



政府に対し、以下の点で、金沢大学として働きかけること。

運営費交付金への「効率化係数」「経営改善係数」をかけないこと。地方大学切り捨てにつながる運営費交付金の競争的経費化に反対すること。人勧準拠を要請しないこと。授業料を引下げ、奨学金制度を充実させること。

国立大学法人金沢大学に対し、
て次のことを要求します。

(1)公正で透明な大学運営の実現
をめざして

重要事項について、経営協議会・教育研究評議会・教授会等での民主運営に努めること。

学域再編後、審議・決定において、教員の意向を反映した民主的運用を保障し、人事などで不利益にならないようにすること。

教員評価の試行状況を開示し、見直しにあたって廃止を含め、教員意向を十分に取り入れること。評価を給与査定に利用しないこと。

財務状況は教職員に情報を分かりやすく開示し、定期的に説明すること。

(2)働きがいのある職場の実現をめざして

全職員に共通する要求

基礎的研究・教育経費の確保と増加に努力すること。

国家公務員の5%人件費削減政策に従うのではなく、大学独自の人事政策に基づく給与制度を整備すること。一時金を0.1カ月引き上げること。

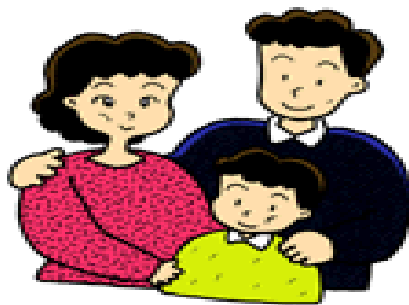
昇給・昇格に関する方針を明示するとともに、その評価基準を公表すること。

終業時刻を17時に戻し、労働時間を短縮し、昼休み60

分を保障すること。

灯油の高値安定により寒冷地手当に変わる冬季の特別手当を新設すること。

超過勤務に関し、実態を公表し、削減目標の設定など具体的改善計画を明らかにするこ



と。サービス残業をなくすこと。

地域貢献、学生募集等にかかわる諸活動、業務に手当を新設すること。

男女共同参画についてはアクションプログラムを作成し、目標達成に努力すること。等々

教員、事務職員、技術職員、非常勤職員、附属病院の各項を立てて次の点などを要求しました、

教員の「任期制」は行わないこと。任期制の実施分野では、適用範囲を縮小すること。変更時、組合の了解を前提とすること。

教員の多忙化を解消すること。

助教の職務増加に見合っ
て給料を上げること。研究条件の充実と、大学院での授業の機会を広げ、調整額支給を拡充すること。

附属学校園における、石川県教員との格差を解消すること。

事務の、生え抜き職員の登用を進めること。常勤職員を削減し、フルタイム職員ないしパートタイム職員に置き換えないこと。

技術職員の組織を整備し、業務の明確化と待遇改善を図ること。

フルタイム職員の雇用更新の3年制限を廃止すること。

パートタイム職員に一時金を支給すること。

非常勤職員の時給の頭打ちを解消するとともに、新規採用者の固定給を経験年数に応じて引き上げること。

事務登用試験を、長期勤務者の勤務実績を配慮した選考制度へ見直すこと。

附属病院における慢性的な超過勤務の解消、

年休20日間取得に必要な増員をすること。

看護師の勤務は3交替制を基本とし、2交替制を導入しないこと。など

(3)よりよいキャンパス施設と研究・教育環境の実現をめざしてで次の改善を要求しました。

角間キャンパスに保育所を設置すること。

男女区分された休憩所設置の改善状況を報告し、拡大すること。

角間キャンパスの駐車場の夜間の安全対策と冬期の安全対策を強めること。

角間北地区の地下連絡通路と階段の安全とバリアフリー対策の強化を行うこと。

角間北、総合教育棟と教育学部間の通路に屋根をつけること。

車いすを使用している学生のために、大学会館にエレベータあるいは車いすでも移動可能な補助装置を階段につけること。

自然研5号館と中福利をつなぐ通路の冬季積雪対策を行うこと。など

(4)健全な労使関係の実現をめざしてでは以下の点を要求しました。

賃金や人事に関わることについては、事前に組合に情報提供するとともに、組合と協議を行うこと。

新規採用のオリエンテーション研修の場において、組合を紹介する機会を設けること。

組合費のチェックオフを行うこと。など

組合では、文章による回答を求め、交渉を進めることとしています。
皆様のご意見をお寄せ下さい。

教育研究評議会で「大学院担当調整額の見直し(案)」の提案 (折り込み資料参照)

2月15日の教育研究評議会で「大学院担当調整額の見直し」の案が提案されました。

この中では、「4月の教員組織の変更により、自ら教育研究を主たる職務とする助教が設置されたことに伴い」「人件費が約3千万円増加する見込み」として、「教員には今まで以上に大学院教育へ参画願う」「インセンティブ的な手当の調整が必要」としています。

しかし、4月実施を予定しているとすれば、当該者への説明や意見を聞く時間は限られており、内容的にも、ボーナスや退職金の減額につながる大きな問題も含んでおり、取り扱いは慎重な対応が必要とか考えます。

また、教職員組合への説明も協議の場も持たれておらず、組合としては、緊急に「見直し」の見直しを求めていくことにしています。

組合拡大に全力

4～5月に拡大月間を設置 組織部「月間加入者特典」も検討

新年度には、新しい方々を職場に迎えます。金沢大学教職員組合では、今年も、一人でも多くの方が組合に加入していただけるよう、組織拡大の取り組みを進めていきます。

現在、組織部を中心に拡大の取り組みを検討しています。各支部・分会での加入呼び掛けへのご協力をお願いします。

春の拡大月間にご協力ください

4～5月の拡大月間にあわせて、新規加入いただける方に特典を設けました。

加入された方には、組合からの歓迎の心を込めて、お祝い（図書券）を差し上げます。

また、加入者への呼びかけに協力いただいた組合員の方にも、ささやかなお礼を差し上げたいと思いますので、積極的に、まわりの方への組合加入の呼びかけにご協力ください。

病院での組合説明会にもご協力を

昨年に続き、附属病院の新人オリエンテーション等において組合説明会を開催する予定です。

今年度は、「7：1看護」の実施ということで看護師の新規入職者が倍増することもあり、

病院では2会場での同時開催となりますので、多くの方のご支援とご協力をお願いします。

OB組合員制度を新設します

前から要望があった、組合員が退職されてからも「引き続き組合行事へ参加したり協力したい」の声を生かせるようにしていきたいと考えています。今年度退職される方から適用できるように準備を進めています。詳しくは、改めてご連絡します。

『権利手帳』（改訂版）も活用して



現在、『権利手帳』の改訂版を作成中です。

私たちの権利や組合のことなど、ぜひとも知っておきたい事項をまとめました。

あわせて、『手帳』をコンパクトにした『リーフレット』も作成します。拡大の取り組みに、大いに活用していただきたいと思います。

グッズが準備され次第、皆様のお手元にお届けしたいと思いますので、加入呼び掛けに、おおいにご活用をお願いいたします。

他大学情報

多くの大学で、新入職員オリエンテーションで組合説明

新潟大学教職員組合 / 発

オリエンテーションでの組合からの訴えに看護部長「（訴えは）いつでもいい」と快く返事
オリエンテーションでの組合加入の訴えについて、新潟大病院では1月に看護部長に申し入れて「いつでもいいですよ」と例年どおり快く了解を得ています。



他にも、名古屋大学、京都大学、北海道大学、東北大学、神戸大学、秋田大学、群馬大学、岡山大学、琉球大学等では時間内の紹介、

山口大学や熊本大学では休憩時間を使っでの組合紹介が行われています。

金沢大学では昨年は昼の休憩時間を使って、組合紹介を行いました。

各大学で組合員加入の取り組み

信州大学では、2ヶ月で12名が加入。事務職員の中でもアンケートの取り組みで積極的に加入を進めています。

岡山大学では、執行委員会の提起を受け附属中学校で早速、翌日4名の方が加入されました。

ラインリフトに乗って、白馬岩岳ゲレンデに到着しました。ゴンドラに乗って山頂に行き、反対側のコースを滑りました。反対側はとてすいていて、リフトは、一度も待ちませんでした。初級～中級コースが慣れてきたので、コブだらけの最上級コースに挑戦しました。コブコブでこわかったけれど一回目は一度も転びませんでした。ハーフパイプのような斜面を滑るのも楽しかったです。

泊まった宿「ごお津」の食事は高級和食店の様においしかったです。ご飯を三杯も食べました。交流会では、いろいろな楽しい話をしました。私は、お菓子をひたすら食べました。

次の日、スキーを教えてもらいました。大まわり、中まわり、小まわり、コブの滑り方などを教わりました。「足がそろっているね。」と言われた時は、とてもうれしかったです。来年は、今年習った技を完ぺきにして、今回、来れなかった弟と家族四人でこのツアーに参加したいです。

最上級コースが滑れてしまった
一日間
田上小5年 西嶋 碧乃



組合スキーツアーに参加して
経済学部 安嶋 是晴

2月16日から17日にかけて、組合スキーツアーで白馬岩岳スキー場へ行ってきました。

学生時代、「もてたい」という純粋な気持ちで始めたスキーですが、成果が上がらず、それ以降遠ざかっていました。2年前、経済学部の先生に誘われて再開し、現在は邪念ない純粹(?)な気持ちでスキーを楽しんでいます。今回の白馬岩岳は、そうした純粹にスキーを楽しみたい人にピッタリ

のスキー場でした。

多様なコースは、初級者から上級者まであらゆるスキーヤーのニーズに対応しています。ツアー期間中は、時折雪が散らついていたものの、天候にも恵まれ、サラサラのパウダースノーを体感できました。さらにスキーの合間には、源泉かけ流しの温泉にも入ることができ、非日常空間を堪能させていただきました。

組合スキーツアーは初めてで、さらに単独の参加ということで不安もありましたが、参加者の皆さんや事務局の方の心配りのおかげで、とても和やかな雰囲気

の楽しいツアーでした。穴場のスキー場の、穴場のツアーですので、来年以降も参加したいと思います。ありがとうございました。

女性部



一昨年から好評につき、連続開催です。今年はお隣の福井県三国町、海が見える丘のホテルで新鮮な"越前カニ"・海の幸を満喫する予定。2日目には三国近辺の古里館やあわら焼きなどの見学も検討しています。

男性も大歓迎！ご一緒にご参加下さい！！

(就業後、角間で17時頃集合し、マイカーで乗合わせて出かけます。)

2月末までに、組合事務所まで申込み下さい。



第3回 ゆったり温泉 ツアー



日時：3月7日(金)17時(角間発)
～8日(土)14時頃金沢着
場所：宿泊は 三国観光ホテル
翌日は午前中に三国を観光
参加費：15,000円(2日目の昼食込み)